

# 平成28年11月16日 24時間100キロ完歩へ 日韓の「鉄人」出発

県中部一帯で未来ウォーク

「第3回SUN—I

N未来100キロウォーク」(未来ウォーク実行委員会主催)が15日、

湯梨浜町引地の中国庭園「燕趙園」をスタートした。日韓の「鉄人」ら137人が制限時間の24時間以内のゴールを目指し、元気よく出発した。

同園から三朝町、倉吉市、北栄町と歩き、琴浦町の鳴り石カフェで折り返すコース。県中部1市4町の風光明媚な景色が存分に楽しめる。個人から5人一組でたすきをつなぐチームで挑戦する。

ウォーキング連盟との共催で、日韓交流ウォーキング大会と位置付けられており、韓国からは13人が参加した。NPO法人未来の岸田寛昭理事長らのあいさつに続き、元気よく出発した。湯梨浜町久

留の谷本淳さん(41)は昨年チームで出場。今年個人で100キロに挑戦し「100キロは歩いたことがない。途中でしんどくなったら自分との闘いになる。とにかく完歩したい」と話していた。



ゴール目指して元気よくスタートする参加者ら＝15日、湯梨浜町引地の中国庭園「燕趙園」前

一昨年に続いて大韓